

授業科目	日常生活活動学演習	3 学年・前期・1 単位 (30 時間)	
		理学	必修

科目担当責任者	菅原和広 (保健医療学研究棟 E404 号) e-mail : kaz.sugawara@sapmed.ac.jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員	佐々木健史、井平光、田代英之、(非常勤講師)		
概要	これまでに学習した理学療法評価学系と日常生活動作(ADL)評価学系の知識を統合し、様々な疾患をベースにした患者のADLの観察およびその支援について学習する。ADLを支援するための具体的な手段についての学習を深めるとともに、包括的な観点からADLを支援する必要性を理解する。さらに、症例検討の演習を通して実践的にADLの支援方法を習得する。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ADLの評価指標を用いて、統合的な解釈ができる</li> <li>2. 基本動作の仕組みとその一般的な支援を実践できる</li> <li>3. 疾患を有する患者や高齢者のADL支援の考え方を立案できる</li> <li>4. ADL支援の具体的な手段を提案できる</li> </ol>		
関連科目	日常生活活動学、運動学、神経障害理学療法評価学、運動器障害理学療法評価学、臨床実習		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	テスト	100%	
教科書	①石川 朗,種村留美 総編集 長尾 徹,長野 聖 責任編集 [2021] 「15 レクチャーシリーズ 理学療法・作業療法テキスト ADL・実習」 中山書店		
参考書	指定なし		
履修上の留意点			

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	ADL 支援について	事前：配付資料の pre-leading 事後：work-sheet	講義・演習	井平
2	起居動作の観察とその支援方法	事前：配付資料の pre-leading 事後：work-sheet	〃	井平
3	動作支援の補助具の種類と適応	事前：配付資料の pre-leading 事後：work-sheet	〃	田代
4	ADL 支援のまとめ 1	事前：配付資料の pre-leading 事後：work-sheet	〃	井平
5	ADL 支援のまとめ 2-1	事前：配付資料の pre-leading 事後：work-sheet	〃	佐々木
6	ADL 支援のまとめ 2-2	事前：配付資料の pre-leading 事後：work-sheet	〃	佐々木
7	動作分析の実際と演習 1	事前：配付資料の pre-leading 事後：work-sheet	〃	菅原
8	動作分析の実際と演習 2	事前：配付資料の pre-leading 事後：work-sheet	〃	菅原

9	難病患者に対する ADL 支援 1	事前：配付資料の pre-leading 事後：work-sheet	〃	(非常勤)
10	難病患者に対する ADL 支援 2	事前：配付資料の pre-leading 事後：work-sheet	〃	(非常勤)
11	片麻痺患者に対する ADL 支援 1	事前：配付資料の pre-leading 事後：work-sheet	〃	(非常勤)
12	片麻痺患者に対する ADL 支援 2	事前：配付資料の pre-leading 事後：work-sheet	〃	(非常勤)
13	脊髄損傷者に対する ADL 支援 1	事前：配付資料の pre-leading 事後：work-sheet	〃	(非常勤)
14	脊髄損傷者に対する ADL 支援 2	事前：配付資料の pre-leading 事後：work-sheet	〃	(非常勤)
15	症例検討	事前：配付資料の pre-leading 事後：work-sheet	〃	井平